

令和4年度第1回土木建築部公の施設に係る指定管理者制度運用委員会
令和3年度指定管理者モニタリング検証結果について
(西原・与那原マリパーク)

- 1 開催日時 令和4年8月9日(火) 14:05~14:30(説明及び質疑)
- 2 開催場所 沖縄県庁11階第4会議室
- 3 出席状況 委員4名中、4名出席
委員 沖縄女子短期大学総合ビジネス学科教授 渡久地 啓
委員 鈴木和子税理事事務所税理士 鈴木 和子
委員 桜設計工房代表取締役社長 喜名 英之
委員 (一社)日本マリ事業協会沖縄県支部長 眞喜志 康則

4 質疑概要

(1)事務局からモニタリング実施結果報告等について説明を行った。

(2)委員からの主な意見(質問)等 ●委員、○事務局

●質問でなく意見だが、東海岸はここ何年かで大きく変わってきている。東海岸の更なる発展に向けて開発等を期待している。

○MICEと連携して取り組みができないか検討しているところ。

●アンケートの回答件数が少ないので評価の信頼性に疑義がある。

○マリパークはHPからアンケートを取る仕組みがあるが回答が少ない。件数を増やす為に前年度意見があった、アンケートを出してくれた人へインセンティブを与える仕組みを検討してもらっているところ。

●マリーナと異なり収支面でコロナの影響が大きくあったと思うが補てん等行っていないのか。

○指定管理料を再算定し、必要額を交付金を活用し支出した。

●施設の劣化を確認するためチェック項目を作ってチェックしているのか。また解体予定の東屋は現状入れないよう措置しているのか。

○県には道路や橋梁、港湾など劣化をチェックするシートで最終的に評価まで行えるものがあるので、もしチェックシート等なければ、それを参考に作成を検討したい。東屋は繁忙期を過ぎてから撤去する予定。

●アンケートの内容がわかる資料を次回から添付してもらいたい。また県がアンケートを作りそれプラス核施設毎の状況に合わせたアンケートを作成してもらった

方がいいのではないか。アンケートの数を増やすことも必要だが、満足度の数字の根拠が薄い。きちんと根拠を持った数字がでるアンケートにした方がいいと考える。

○指定管理者と検討したい。

●P5 旅費95万内容は？

○確認し後日報告します。